

町田市議会議員 **3期連続トップ当選**

吉田つとむ

若者育成の街◆取材・記事作成・総合編集



ホームページ ブログ
最新記事をそれぞれに掲載しています



インターン生と研修中

「10万円を不要とする」回答に問題あり

前の臨時会で、この「10万円の給付金に関して、申請者が家族で必要と思ったにもかかわらず、不要と世帯主が返答をした場合に、そのお金が支給されるのか」と会派代表者に質疑をしてもらいました。その時の担当者の答弁は、「これから国に聞いてみます」というものでした。本来は、事前の質疑項目にオープンに提示し、説明まで行っているのですから、その日に明快な答弁を準備して置くのが役人の仕事だと思いますが、状況的に責めることはしないつもりです。



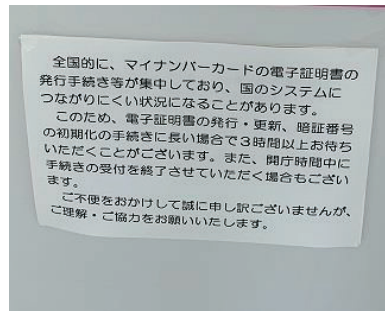
会議は変則議席で傍聴室まで使用する

この件に関して、他にも疑問に思った意見があり、FNNニュースでは、総務省の見解として、「市区町村によりますが修正は可能かと思われます」とされており、また、世田谷区は、「勘違いが類推される場合には個別にご相談」と答えているケースも紹介されています。さらに、河野太郎防衛大臣は、国が地方自治体にその実施を依頼している事業の配布文書に関して、注意喚起をしています。議会であらかじめ保守の会の質疑事項に入れたのは、市民の申請時にそうした疑問が生じないようにあらかじめ尋ねたものでした。

一人10万円給付金の支給日(続)

皆様にご心配をかけています、一人10万円の定額給付金の支給日程については、まず5月末までにオンライン申請分2,000件の振り込みを行われる手配がされています。5月28日に予定。ただし、チェックはすべて手作業で行われており、受付分の中には間違いが多いため(到着分の2割程度もあるそうです)、再申請をお願いしているとの説明がありました。また、当初はマイナンバーカードの申込をされる方が多く、1日に数百人が窓口に来場され大変混雑していましたが、今は極端に少なくなりました。その理由の一つに、それを申し込んでもカードの発行に時間がかかるということが周知されたかもしれません。

一方の郵送申請に関して、まず市役所が郵送する時期については当初の予定より2週間程前倒しになることになりました。つまり、市役所から各世帯主宛で、5月下旬に一斉に送付されます。各世帯で必要事項が記入され、市役所に返送を受けたものの尽き合わせが終了した分については、振り込みが6月中旬からに早まりました。5月7日の臨時議会でその実施時期が主要になった成果が表れたと思っています。



マイナンバーカードの申込の説明資料

★ 吉田つとむのインターンシップは1998年に開始、町田市役所のインターンシップ受け入れや中学生の職場体験に先行実施する学生支援です
★ 大学生の目標・希望にそって、議員と一緒に研修・調査するプログラムで社会勉強。
インターン希望の方、関心がある方は、ホームページの掲載要旨をご覧ください。

町田市議会議員 **良識ある保守主義**

吉田つとむ

交通文化都市◆取材・記事作成・総合編集

町田市議会

〒194-8520

東京都町田市

森野2-2-22

☎042-724-2171

「保守の会」会派室

自宅 042-795-7361



FAX: 042-795-2726

町田市の補正予算の企業支援の経済政策

5月5日、22日に臨時議会が連続開催

町田市は5月7日に続き、22日にも臨時会を開き、新型コロナウイルス感染症対策に関して、新たな予算を組みました。目立った新規のものでは、中小企業家賃補助事業があります。対象は家賃（店舗・事業所用）で2か月間分が補助対象経費とされます。また、補助対象金額は、上限40万円（家賃支払済額×補助率1/2×2か月間）となっており、郵送及び事前予約による孫口受付とされており、話題になっているオンライン化は想定されていないことも特徴の一つであり、残念な運営です。



建設常任委員会

参考写真：私が所属する建設常任委員会

予算のその他では、中小企業者への利子補助を強化し、利子補助利率の拡充、融資限度額の拡充を行います。総額は1,056,289,000円、国庫支出金525,953,000円、東京都0円、町田市一般財源530,336,000円となっています。つまり、東京都の要請に基づく休業に伴う東京都の協力金と違って、国と町田市が行う事業になっています。飲食業を始め、多数の中小企業が経営圧迫を受けており、これらの施策が、事業存続、継続につながることを願うものです。

相模原市にマスクを贈った意義について

10,000枚のマスクを障害者施設用に贈った

（前回の続編記載）「なぜ、保守の会（5名）は、10,000枚もの大量のマスクを相模原市に贈ったのか」という内容の追記です。

今回、相模原市に贈らせていただいたものは、障害者（障がい者）施設に配布していたようお願いしたわけですが、

私たち「保守の会」の贈呈分10,000枚は、訓練・就労系（自立訓練、就労移行支援、就労継続支援）77か所、入所施設（障害者支援施設、障害児入所施設）10か所、居住系（グループホーム、短期入所）83か所、合計170施設の配布に充てられました。その他には、障害者支援施設、障害者入所施設、医療的ケア児・者が利用する通所施設が合計で14か所、通所施設（放課後等デイサービス事業所に限る）が合計で98か所でも配布が行われていました。今回の企画では、相模原市の在庫分や他の寄付分も合わせた配布とされ、よりお役に立てたと理解しています。*公職選挙法上、町田市民には寄付ができないため、保守の会一同は、都県境を超えた、相模原市民の方を対象に配布したものです。



相模原市議会 石川将誠議長より議長室で御礼の挨拶を受ける

★ 政党無所属で市議会は「保守の会」 yoshidaben@gmail.com

URL <https://yoshidaben.jp> 動画 <https://jp.youtube.com/yoshidaben>  メール送信

連絡先 〒194-0011 町田市成瀬が丘1-14-12 サンホワイトE103-13 吉田つとむ（自宅）